

FMEA・FTAセミナー

トラブルが発生する前に手を打とう！

会場開催

初心者歓迎

受講料※

信頼性手法の中核である「FMEA」「FTA」をご紹介します！

トラブルが発生する前に対処するには（未然防止）、見えていない問題を的確に想定することが必要です。本セミナーでは代表的な未然防止手法であるFMEA、FTAをご紹介するとともに、再発防止手法であるなぜなぜ分析についてもご説明します。

日時 2026年3月27日（金）13：00～17：00

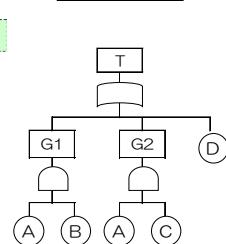
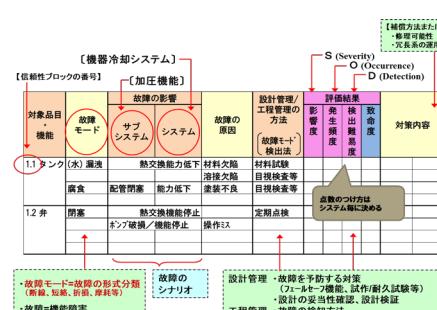
場所 神戸市ものづくり工場 D棟5階セミナールーム

1 <内容>

- ① 信頼性手法とは
- ② FMEA(含グループ演習)
- ③ なぜなぜ分析
- ④ FTA(含グループ演習)

FMEAワークシート

FTA図



2 <受講料※>

神戸市内に事業所/営業所等がある企業：無料

上記以外の企業：2,500円/人（税込）

※ご不明な場合はお問い合わせください。後日請求書を送付しますので指定の振込先へ入金をお願いします。恐れ入りますが振込手数料はご負担願います。

御社の社内教育に是非ご活用ください！

なお御社にお伺いしてセミナーを開催することも可能ですが ※日程は別途相談

3

<持参品> 筆記用具 <定員> 20名程度

4

<アクセス>

神戸市兵庫区和田山通1-2-25
神戸市ものづくり工場 D棟
※駐車場あり

5

<講師プロフィール>

公門泰博 NIRO 3Dラボ コーディネーター

1984年に川崎重工業㈱に入社後、約30年にわたり一貫して生産技術の研究開発に従事しました。材料開発や生産技術に関する特許を多数登録。約5年間にわたり関連会社のHRD本部副本部長として社内研修も担当し、現在も川重やNIROでデータ分析や新QC7つ道具手法等のセミナー講師をしています。



グループ演習（FMEA）

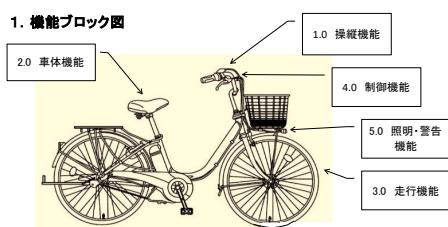


演習風景

機能	部品	故障モード	設計の影響	故障の原因	評価基準		
					影響度	発生頻度	致命度
操縦機能	ハンドル	取扱い	転倒	筋肉(筋力), 器官疲労, 筋肉(筋肉), 肌膚感覚 筋肉, 血管循環	5	3	IV
	ハンドル	滑る	転倒	筋肉(筋力), 肌膚感覚	5	3	IV
	ハンドル	破れ	転倒	筋肉, 血管循環	5	3	IV
ハンドル	変形する	暴走不能	筋肉筋膜, 骨筋膜, 骨筋膜 筋肉筋膜, 骨筋膜, 骨筋膜 筋肉筋膜, 骨筋膜	筋肉筋膜, 骨筋膜, 骨筋膜 筋肉筋膜, 骨筋膜, 骨筋膜 筋肉筋膜, 骨筋膜	8	2	IV
	ハンドル	さじて暴れ出す	暴走不能	筋肉筋膜, 骨筋膜, 骨筋膜 筋肉筋膜, 骨筋膜, 骨筋膜	7	6	II
	ハンドル	暴れ出す	暴走不能	筋肉筋膜, 骨筋膜, 骨筋膜 筋肉筋膜, 骨筋膜, 骨筋膜	9	6	I
ハンドル	折れ	暴走不能	筋肉筋膜, 骨筋膜, 骨筋膜 筋肉筋膜, 骨筋膜, 骨筋膜 筋肉筋膜, 骨筋膜	筋肉筋膜, 骨筋膜, 骨筋膜 筋肉筋膜, 骨筋膜, 骨筋膜 筋肉筋膜, 骨筋膜	9	2	IV
	ハンドル	静かなる(TC)	暴走不能	筋肉筋膜, 骨筋膜, 骨筋膜 筋肉筋膜, 骨筋膜, 骨筋膜	9	1	IV
	ハンドル	振れ	暴走不能	筋肉筋膜, 骨筋膜, 骨筋膜	10	1	IV

演習結果のまとめ

1. 機能ブロック図



2. 信頼性ブロック図



致命度マトリックス

■発生頻度

- A: ある程度起こりうる
- B: 起こる可能性がある
- C: ほとんど起こらない

■影響度

- I: 致命的(システムとしての不能または危険)
- II: 重大(性能の低下)
- III: 軽少(性能にやや影響)
- IV: ほとんどなし

【重大故障の範囲】

A	■	■	■	■
B	■	■	■	■
C	■	■	■	■

演習対象

致命度の評価方法